

表彰

地域の安全に表彰状

10月7日(火)、県民文化センターで開催された「第25回地域安全・暴力追放茨城県民大会」において、大洗町の団体・個人が表彰を受けました。

これは、犯罪や事故、災害等のない安全で安心できる地域社会の実現に取り組んできた功績が認められたものです。

地域安全功労団体
大洗町防犯連絡員協議会

地域安全功労者
桜井正也さん(写真左)

優良防犯連絡員
渡辺喜一さん(写真右)



随想

地域の連帯で住みよい町に

大洗町長 小谷隆亮

「第25回地域安全・暴力追放茨城県民大会」において、犯罪や事故、災害等のない安全で安心できる地域社会の実現に取り組んできた功績が認められ、大洗町防犯連絡員協議会が地域安全功労団体として表彰を受けました。

犯罪や事故、災害のない「安全で住み良い地域づくり」は住民共通の願いです。警察との連携や防犯連絡員協議会においてもさまざまな取り組みを行っているところですが、最近我が町においても、空巢や窃盗の被害が報告されており、犯罪の広域化や巧妙化により、取り締まっていくことが難しくなっています。「声かけ合うまちに空巢なし」犯罪の抑止には地域の連帯感が大きな効果があるのではないのでしょうか。

現在、災害に強いまちづくりを地域ぐるみで取り組む「自主防災会」結成にむけて各町内で取り組んでいただいております。大きな災害が起きたときや発生のおそれがあるときに地域の人々が協力し合い、平常時から講習会の開催や防災訓練、災害に弱い立場にある人々の支援体制をつくっていただくことが第一の目的ですが、その過程で地域のコミュニティづくりが図ればと考えております。

顧みますとひと昔前は、となり近所のつながりや日頃のつきあい自然と地域のコミュニティ形成が図られており、そこから生まれる秩序は、住みよいまちの根幹をなすものでした。

地域のコミュニティが見直されることにより、身近で起こる問題(ゴミの分別の徹底や出し方、地域における福祉・教育への取り組みなど)を解決していく上で大きな力となっていくのではないのでしょうか。

日頃から地域の連携を深め、住みよいまちづくりをめざしましょう。

大洗ライオンズクラブ

「金色有功賞」受賞

大洗ライオンズクラブは、県内のライオンズクラブの中でも人口比の採血量が抜きん出ているなど、すばらしい実績を挙げています。

皇太子同妃両殿下ご臨席のもと、県民文化センターで開催された「第39回献血

運動推全国大会」で、大洗ライオンズクラブが年間27万cc(14年度実績)におよぶ採血量を評価され、「金色有功賞」を受賞しました。これは、平成9年の銀色有功賞に続いての受賞となります。おめでとうございます。



稲野辺会長は「この度の受賞は、献血にご協力いただきました町民のみなさんや各事業所のご支援の賜と心から感謝しています。今後とも大洗ライオンズクラブの奉仕活動に深いご理解をいただきますようお願い申し上げます。」と受賞の喜びを話していました。

人権

「いじめ」自分だったらどうするか 小学生を対象とした人権教室

10月21日、水戸地方法務局、水戸人権擁護委員協議会、町の共催により大貫小学校で4年生2クラスを対象に「いじめをなくそう人権教室」が開催されました。

この教室は「いじめのない楽しい学校生活を送るためにはどうすればよいか」について一緒に考え、友達を差別して悲しませてはいけないということから人権思想の基本的

な考え方を理解してもらおうというものです。

大洗町人権擁護委員の和田直衛さん、吉川典正さんが進行役をつとめ、アニメビデオ「ぼくだってきれいにしたいんだ」を教材にいじめる子、いじめられる子、それを見ている子のそれぞれの気持ちになつて話しあいました。

ビデオは小学3年生のある教室が舞台、主人公の女子児



童がクラスメートの男子児童にいじめをやめさせようと決意するストーリー。

子どもたちは自分だったらどうするかを考え、

「先生や親に相談する」

「いじめはやめて欲しいとはつきり言う」

「いじめている子がいたらみんな注意する」

など、真剣な表情で意見を発表していました。

進行役をつとめた和田さんと吉川さんは、「この教室がきっかけとなって人権についての意識が芽生え、クラスや家庭の中で人権について話し合えるようになれば良いですね」と話していました。

人権週間 12月4日～10日

1948年12月10日、国連総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、毎年、12月10日は、「人権デー」と定められました。法務省と全国人権擁護委員連合会では、人権デーを最終日とする12月4日～10日までを「人権週間」としてさまざまな人権啓発活動を行っています。

人権は、すべての人に平等に保障されています。しかし、自分の人権を主張するだけでは、他の人の人権を侵害することもあります。

人権週間を機会に人権は自分と他の人に同じくあることを考え、豊かな人間関係をつくりましょう。

水戸地方法務局
茨城県人権擁護委員連合会



人権擁護委員に 和田直衛さん

任期満了にともない、人権擁護委員の和田直衛さん（73歳・大貫町332番地の2）が法務大臣から10月1日付で再度委員として委嘱されました。

人権擁護委員は国民の基本的な人権を擁護し、その普及を図る必要から昭和23年に制度として発足しました。人権問題などで悩んでいる方はご相談ください。

体育館がコンサートホール オータムコンサート

9月28日(日)、磯浜小学校体育館でハープ、ヴァイオリン、フルートの演奏会が開かれました。

会場に集まった約200人の中には、ハープやヴァイオリンの生演奏を初めて聴く人が多く、緊張した面持ちで演奏に聴き入っていました。楽器紹介のコーナーでは、馴染みの薄いハープに触らせてもらい、子供たちは大満足の様子でした。

秋の澄んだ空気の振動が五感に響き、芸術の秋にふさわしい素敵な時間を過ごせました。



ひとひと 男と女とのいい関係を目指して 提言書作成

きらきら大洗ネットワーク研究会は、個性を尊重した男女共同参画社会を目指し、生活上のさまざまな問題を生活者の視点で考えようと、精力的に活動しています。

昨年、町が実施した「大洗町に住む男女の生活と意識に関する調査」の結果をふまえ、男女共同参画、福祉、生活環境、教育の現状と課題を整理・検討し、提言書にまとめました。この提言書が、大洗町における男女共同参画社会の推進、そしてまちづくりの一助となることを願い、9月29日(月)、町長に提言しました。



古き良き時代の風とともに ラ・フェスタ・ミッレミア

東京原宿から裏磐梯、那須、茂木そして大洗町を経て箱根を目指す、走行距離約1,600kmのクラシックカーレース「ラ・フェスタ・ミッレミア2003」が行われました。

10月8日(水)、ベントレー、アルファ・ロメオ、マセラティなど往年の世界の名車107台が、重厚なエンジン音を響かせ、秋冷の朝日差す大洗港第4埠頭のチェックポイントを走り抜けていきました。



歴史探求のナビゲーター「大洗ぶんかざい通信」発刊

「むずかしい」「わかりづらい」といわれる文化財について、やさしい解説で紹介する「大洗ぶんかざい通信」を発刊しています。

大洗町の遺跡はもちろん、近隣市町村の旧跡についても、手作りのカラー印刷で写真やイラストを用い、子どもたちや初心者にも馴染みやすい内容になっています。中央公民館に置いてありますので、ご自由にお持ちください。

(問合せ：生涯学習課 ☎267-0230)

お詫びと訂正

広報おおあらいvol.382(10月号)12ページ「逸品たいせつに 町指定文化財」中、漢字の誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

(誤) 鋳金家・岡崎雪馨 (正) 鋳金家・岡崎雪聲

わが家の ハイドル



こまつぎ ひなた
小松崎 暖ちゃん
(明神町5区 0歳8ヶ月)
お父さん 章 お母さん 知子
「家族みんなに大事にされている暖、スクスク育ててね！」



くとも とおる
久富 透くん
(五反田2区の2 1歳10ヶ月)
お父さん 誠 お母さん 智子
「明るく元気。滑り台とジャングルジムが大好きだよ！」

大洗の四季 フォトコンテスト 奨励賞



「立冬の朝」内藤 彰博



なんでも博士のサイエンスコラム

エネルギー利用の歴史

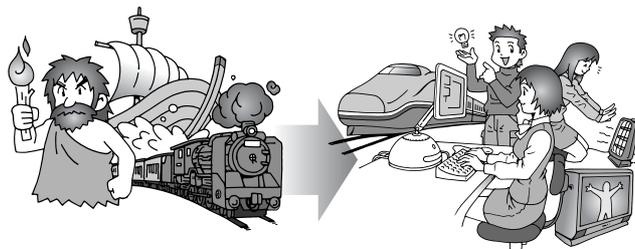
前回でも少しお話したんじゃが、私たち人類とエネルギーとの関わりは、約50万年前に「火」を使い始めたときにさかのぼるんじゃ。その後、牛や馬の力を使って田畑を耕したり、風の力を利用して帆かけ舟や風車を動かしたり、水の力で水車を動かしたりといろいろなエネルギーを利用したんじゃな。

そして、今から約200年前の19世紀に入ると、人々は新しいエネルギーを求めようになり、科学者達は一生懸命知恵をしぼり、蒸気エネルギーの利用に気づいたんじゃ。例えば、君たちも良く知っている蒸気機関車がおおいに活躍したんじゃな。

やがて、人々は文明社会を支えるためにもっと便利なエネルギーを夢見るようになった。それは誰でも安心して簡単に使え、欲しいと思ったときにすぐに手に入る魔法のようなエネルギーじゃ。それが、今では君たちが当たり前のように使っている電気エネルギーなんじゃ。

電気エネルギーは、例えば電気ストーブのように「熱として」、蛍光灯や電球のような「光として」、新幹線を動かすための「動力として」、そしてテレビやパソコンを動かす「電子として」活

躍し、私たちの生活の中で色々な使われ方がされ、今や欠かせない存在となっておる。電気のない生活などとても考えられないくらいじゃ。エネルギーに支えられている私たちの生活を守るためにもエネルギーは大切に使いこなさなければならぬんじゃよ。それではまた次回のコラムでお会いしよう。



入館無料 開館時間 10:00 ~ 16:30

毎週月曜休館 (月曜日が祝日の場合は火曜日)

大洗町港中央12番地 ☎267-8989

URL <http://www.jnc.go.jp/xwakuwaku/>

大洗わくわく科学館

家跡は暗き空地あきちにvariりいて店の飾窓華ウインドウやかなりし

〔評〕近年とみに零細企業といわず、大企業に至るまでの閉店は後を断たない。下旬にその具体的表現が顕著である。

蔵前三区 鴨川 靖

はじめての黒部峡谷の旅立ちに夢追いたり地図を拡げて

〔評〕旅好きの人は、予め行先のした調べをするという作者にはすでに旅が始まっているのだ。

永町七区 秋山まさ子

「虐待」と言う文字見るに傷々し高齢にまで及ぶ世の中

〔評〕「拉致はテロだ」という叫びがきこえてくるようだった。時事を詠んだ一首。

寺釜九区 三村 住江

不順なる夏にも耐えて鬼灯ほらこけの点る灯のこと色やはらかし

〔評〕ほほづきの花を、点るあかりと見立てながら心情を表し、一首の景がよく出ている。

仲町四区 庄司千代子

梳くしはするひととき朝の陽のやわく潮騒遠し風のまにまに

〔評〕心しずめて髪を整えるとき、朝風にのって潮騒が聴えてくるというのだ。

永町四区 川上 ひさ

水を掛けやれば日差の庭石の生きいきとして光をかえす

〔評〕手堅い詠み、庭石の景が目に見える様である。

永町一区 高崎夫左江

兄逝きて短かき夏の終らむか見あぐる空に星またたきて

〔評〕天界の神秘は人の心に詩を詠ましめるのだ。

新町六区 関根 秀子

亡き友の家の跡地に佇みて良きことのみ近況告ぐる

永町十六区 身内 ゆみ

遷らじと片道のみ燃料に散りたる君よイマジンを聴く

永町六区 鬼澤のぶ子

昏れなづむ海沿いの丘穂芒の秋陽を浴びて白く輝く

前原一区 堀野 満穂

繁りいる樹々を背負いて静もれる社やしろより見ゆ広き海原

祝町五区 石澤 きみ

隣家の媪たまには来よと言ひのこし娘こに伴はれ移りゆきたり

祝町一区 佐藤 毅

見かへれば蔵王の尾嶺の裾ひきて庄内平野まなはた眼下に見ゆ

永町六区 笹目 孝子

眼の前を過ぐる一羽の鳥のいて名は判らねど声をかけたし

祝町二区 吉川 和

冥府うらぼんよりはるばる旅し両親ふたねのぬくみほのかに沁むる盂蘭盆

永町二区 田山 り糸

風鈴の音に混じりて盆踊りの囃子聞え来夕風に乗り

新町九区 大森やよ子

月見団子添えて出さるる病院食十五夜カードをみつついたく

桜道 田部田安太郎

干拓の穂波静まり筑波嶺に日も沈まんとし村の灯も見ゆ

田山 佳風

新米の季節にこだはりてコシヒカリ箸や茶碗も買い集めたり

桜道八区 上野 君枝

ほろりおぼろり



ほろりおぼろり

ひじり保育園
年長さくら組
共同制作

「だれがおしゃれ？」

「みのおさんのファッションショー」



アクアワールド・大洗からのお知らせ

「カリフォルニア アシカの大介」によるお食事タイムがスタート!

11月1日より、オーシャンデッキにあるアシカプールにおいて「カリフォルニア アシカ・大介」のお食事タイムが始まります。

お食事タイム 11:15～、13:15～(1日2回)

場 所 オーシャンデッキ アシカプール

大介(写真)のプロフィール
オス 13歳
1990年6月8日生まれ
体重 約200kg
2000年11月20日に
当館へ来ました。



なるほど魚っちんぐ「ウニのからだの不思議」が新たにスタート!

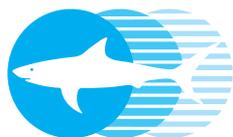
お魚発見教室にてウニの生態、ウニの不思議について解りやすく解説します。
もちろんお客様の質問にもお答えしますので、係員に何でも質問してください。
タイムスケジュール 11:10～、12:10～、14:10～、15:10～(1日4回)

〔入館料〕

種別	個人	団体	学校特割
大人	1,800円	1,400円	
小中学生	900円	700円	600円
幼児	300円	250円	200円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。
- ・学校特割とは、保育所、幼稚園、小・中学校の学校行事として利用する場合です。

〔営業時間〕9:00～17:00



アクアワールド
茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>

